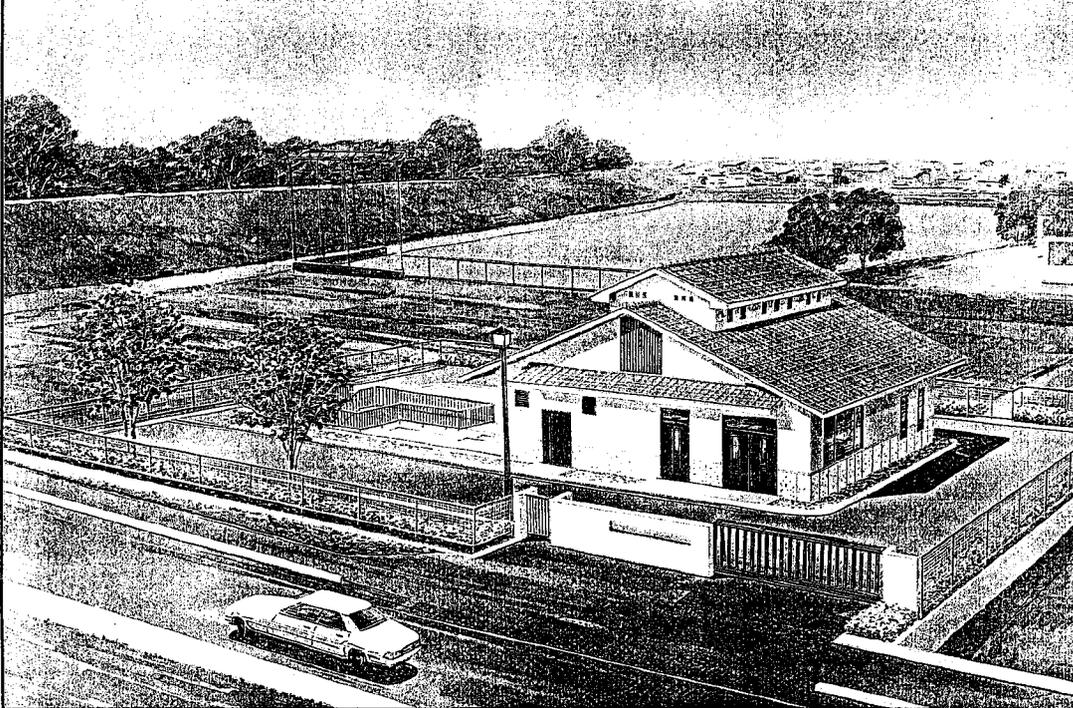


# 信 通 保 水

第 9 号  
編 集 ・ 発 行  
水 保 ま ち づ くり ・ 広 報 部  
平 成 8 年 9 月 1 日 発 行

# アス七ス

## 水保地区 農業集落排水処理施設



### 「農村下水工事」 いよいよ9月着工!!

平成6年に皆様のご同意により水保町農業集落排水事業組合が発足いたしました。二か年余りが過ぎ、この間、皆様には何かとご協力いただきました。誠にありがとうございます。

また、時節柄出費の多い今日、事業の分担金の未納者もなく入金していただき、平成8年8月現在

をもって13回分が終わり、残すところ7回分となりました。残りの分担金の支払いを、よろしくお願いいたします。

いよいよ9月から、下水道の掘削工事が着工されることになりました。施工業者は、猪飼工務店と決定しております。

水保町全体を三区画に分けて、掘削・配管される計画となっております。第一区画は、上町全体・東出在地の一部・中在地の一部・日の口在地の一部、第二区画は、

寺西在地・中在地の一部・東出在地の一部・日の口在地の一部、そして第三区画は、奥西在地・中在地の一部・明富中学校となっております。

第一区画と第二区画は、平成8年度、第三区画と処理場につきましては、平成9年度の工事計画となっております。

また、各区画ごとに工事の説明会が開催されますので、それぞれ関係者におかれましては、ご出席いただきますようお願いいたします。

すでに、第一区画の関係者には去る8月17日(土)に集落センターにおきまして説明会をさせていただきました。

掘削工事の前には、水道の仮設工事を行います。公共財をもう1箇所増やしたいと考えておられる方は、事前に組合の役員までご連絡をしていただくようお願いいたします。

掘削工事が始まりますと、業者の方にも十分な安全対策をお願いする予定ですが、町民の皆様方におかれましては、事故またはケガのないよう十二分に注意をしていただきますようお願いいたします。

また、車に関しましては、交通の便、駐車場等かなりのご不自由をおかけすることになります。ご協力の程をお願いいたします。水保町農業集落排水事業が無事故で竣工できますよう町民の皆様方の温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

水保町農業集落排水事業組合  
組合長 今井 利雄

### 人権からのまちづくり

営農ビジョンの研修部が取り組んできた水保町での同和研修が、滋賀県健康福祉部同和对策課が発行する機関紙「ふれあい」で取り

上げられました。その一部を紹介いたします。

### ○変わってはいなかった人権意識

水保町は守山市北部の田園地帯共同地区懇談会の指定を受けることになり、アンケートを実施したところ、住民の同和問題に対する意識が十数年前とあまり変わっていませんでした。これまで、同和問題研修会を実施してきましたが、自治会として、もっと真正面から同和問題に取り組みなければと感じました。

○まず、計画を立てることからそこで、同和問題の研修を自治会活動の中に位置づけ、人権を尊重するまちづくりをすすめるための計画を立てました。

最初にアンケート結果から課題を整理し、実践のための計画を立てました。

次に、リーダー育成をはかるための研修会を実施しました。同和問題の基礎的な学習のほかに、同和地区の方から直接、思いや願いを聞き、参加者一人ひとりが、「差別は許さない」という思いを持つことができたようです。

さらに、リーダーが中心となって隣組別懇談会を開催しました。

### ○身近な問題から議論を

これまでには住民の考えを反映することなく、自治会役員だけがやっていた傾向があったので、多くの住民の方の参加をお願いしました。隣組別懇談会は全戸参加をめざしました。

そして、懇談会では、リーダーの方に同和問題解決に向けた考え方を語っていただくことから始めました。

さらに、自分たちの身近な問題を語る事ができる雰囲気づくりを大切にしました。

○ひろがる住民の輪  
そんな中で、それぞれの人の思

いを受けとめたり、自分たちの町を「ともに高めあっている」というムードが生まれてきました。そして、すべての事業にみんなが考えて参加し、主体的に取り組もうという雰囲気ができあがりました。

その結果、これまで地区別懇談会に参加されなかった人もたくさん参加されるようになり、「固定化する参加者」という課題も少しは打ち破れたように思います。

○これからのまちづくりにむけて  
住民の方の自主的な取り組みをさらに総合的なまちづくりに生かしながら、これまで、住民の方から出していただいたさまさまな思いを、人権という視点から具体的に実践に結びつけていきたいと考えています。

水保町の取り組みの詳細は、社会同和啓発冊子「波紋No.17」に掲載されていますので、一度ご覧ください。  
(営農ビジョン・研修部より)

赤ちゃん紹介  
水保町で昨年8月から今年7月までに誕生された赤ちゃんです。

- 七月 小山 終人 佐登志・章代
  - 十月 今井 咲良 裕 史・歩
  - 十一月 市田 佳乃 忠・弥生
- これからよろしく!!

### 主な行事予定(カレンダー)

9月	敬老の日 敬老お祝い演奏会 (集落センター)
10月	スポーツ大会 (森ノホルム・まも参加 水保町民運動会 (速野小学校))

# 今井医院に感謝状贈呈

長年水保町でお世話になった今井医院が当分の間、閉院されることになりました。

7月20日、今井医院の今井彦二さんに、自治会から長年にわたる功勞に対して「感謝状」が贈呈されました。

これを受けまして、今井彦二さんから「挨拶状」をいただき、「コスモス」の紙面でぜひ掲載してほしい旨の申し出がありましたので、自治会からの「感謝のことば」及び今井先生の「挨拶状」をご紹介します。

## 「感謝のことば」

水保のお医者さんで親しまれた今井彦二先生がご夫婦そろって、高齢のため息子さんの方へ身を寄せられることになり、私たち地域に住む者として非常にさびしい思いです。

先生がこの水保町に今井医院として開業されて以来、長年にわたり、地域住民の健康保持のため日夜とわがご貢献いただいたことは、いまでもながらに頭のさがる思いであり感謝の念でいっぱいです。

気軽に往診をしていただいたこと、気軽に相談に応じていただいたことなど、地域住民一人ひとりの思いはつきないと思えます。その思いが感謝の気持ちであり、その気持ちで先生ご夫婦の末永いお幸せをお祈りする気持ちでもあります。

先生、ぜひ機会をみつけて、この水保町に元気な笑顔を見せてください。地域みんなでお待ちしております。

地域代表として  
自治会長 西村 清昭

## 御挨拶

土用に入り、毎日厳しい暑さが続いております。水保の皆様にはお元気で過ごしのこと存じます。さて、私事、大正3年に当水保に生まれ、終戦後は当地で主として内科医として開業させていただきました。皆様のご協力により、今まで大過なく過ごさせていただきました。ところが、最近夫婦共に身体が弱り、やむを得ず、名古屋の息子の方へ一時的にせよ身を寄せることになりました。

去る7月20日(土)に、思いがけなく、自治会長様、副会長様がそれに会計の3名の方々が、暑い中をわざわざお越しくださいまして、感謝状と記念品を持ってこられ、結局、頂戴することになりました。

皆々様既に充分ご承知の如く、食生活の困難な時代に入っています。偏食をせず、かつ、可及的に近い食生活を心がけて、元気に日々消光したいと思っております。言葉足らずですが、この「コスモス」の紙面をお借りして、御礼のご挨拶をさせていただきます。

平成8年7月21日  
今井 彦二



## ありがとうございます 今井先生

今井医院、今井先生への思い出を取材しました。たくさんの中から一部だけご紹介いたします。

▼自分たちの体や持病をよく知っていただき、また、患者本位の診察や往診をしていただき、いつも安心して生活が送れました。本当にありがとうございます。 (K・I)

▼急な時でも気持ちよく診察していただき、地元のお医者さんということで気軽に安心して診察してもらえ、医者をやめられてからも、自分達の体や健康に気づかせていただきました。長い間、本当にご苦労さまでした。 (K・I)

▼今井先生がおられると思うと気分も楽だが、おられないと思うと余計に具合が悪くなりそうなのがする。 (T・N)

▼彦二さんは、常々健康を維持するために食事が大切であり、特に家でとれた野菜や元気のある芽を出す豆等がよい、また、煮炊きしたものが多い、と言われていた。01157による食中毒が全国的に発生している今日、先生の持論は的を得たものと感心している。 (M・I)

▼以前貧血で倒れ、彦二先生に診ていただいたところ、普通の貧血でないということで成人病センターを紹介していただきました。三カ月間の入院中も、本当に気をかけていただきました。 (T・I)

▼無医村の速野初(七六)の医者の物のない時代に、まともな金もとられなかったのに、大変だったと思う。近くに医者がいてくれるのは、何よりも心強かった。夜中に何度も起こされたことがあるが、気持ち良く、診てくださった。 (T・I)

▼今井先生にもらう風邪薬と熱冷まし、とてもよく効いたので、もったたくさんもらっておいだらよかったです。 (S)

▼いろんな雑談の中でも、いつも体に良い食べ物の話など、健康でいられるようにと、いろいろ教えてくださいました。 (Y・K)

▼ケガをしたとき、診察時間外でも、気持ち良くきちんとして、遠い医院に行かなくてすんだので助かりました。 (A・I)



▼家族が高熱を出し市民病院で診てもらっても、点滴をするだけ。水保で診てもらったら、すぐ麻疹とわかった。経験豊かな先生だ。 (A・K)

▼私自身、交通事故で足のひざを縫ってもらった経験がある。何か話しかけながら安心させ、仁術に長けた先生だった。 (T・K)

▼遠くへ行かれたと聞いて淋しく思っています。先生と同年でいつも親しくしていただきました。私、子供、それに孫までもお世話になり本当にありがとうございます。 (N・K)

▼風邪をひいては、先生によく診てもらいました。症状をよく聞いてくださいましたので、何か安心感がありました。 (T・K)

新町民紹介 これからよろしく  
○藤田照幸さん御一家 (いつから) 平成5年12月 (どこから) 堅田 (家 族) 芳美(妻) 洗貴ちゃん(二)

趣味は、野球、ゴルフ、パチンコなんでもやります。これからよろしく願います。  
○山本敬嗣さん御一家 (いつから) 平成7年12月 (どこから) 野洲町 (家 族) 奥さん・長男・次女・孝志(二)

【読者の皆さんへ】  
○神社本殿の修復について  
今年9月から11月にかけて、神社本殿の修復を行います。この間、皆様にはご迷惑をおかけしますが、よろしくご理解の程をお願いいたします。(神社総代)

5月22日、水保町公民館の流し台、ガス台及び調理台一式を西村太助さん夫婦のご厚意により、新調していただきました。ありがとうございます。  
◎水保花の街角づくり事業(コスモス園ほか)への自主参加の応募について  
自治会では、花の街角づくり事業を推進するに当たり、広く一般町民の皆様の参加をお待ちしています。参加される方は、自治会役員までお申し出ください。